

～御嶽山噴火災害から1年～ 治山工事現場見学会を開催しました

日時：平成27年9月24日 10時～12時
場所：長野県木曾郡王滝村 御岳国有林
林野庁 中部森林管理局 木曾森林管理署

平成26年9月27日午前11時52分頃、長野・岐阜県境の御嶽山で噴火が発生し、死者58名・行方不明者5名など、多くの被害をもたらしました。林野庁 中部森林管理局 木曾森林管理署では、噴火口直下の長野県王滝村の濁川などにおいて、被災直後から長野県や関係省庁と連携し、噴出物の流下による二次災害の防止対策を実施してまいりました。噴火後1年という節目を迎えるに当たって、噴火に伴う二次災害防止対策の状況を紹介します。地域住民の方々（公募）や行政等関係者を対象とした「治山工事現場見学会」を開催し、約40名の方々にご参加いただきました。

倉本湯川復旧治山工事施工箇所
第1号コンクリート谷止工
L=43.5m H=6.5m V=915.4m³



土石流ワイヤーセンサー設置箇所
H26.10.4～ 運用(情報配信)継続中



監視カメラ・雨量計設置箇所
H26.10.5～H27.7.31 運用(情報配信)終了



治山ダム上流の緊急除石工事箇所
H26.10.1～H26.10.31 約47,000m³確保



濁川復旧治山工事施工箇所
第64号コンクリート谷止工
L=126.5m H=12.0m V=6,925.8m³

